



当院における入院診療の制限について

令和2年12月1日

防衛医科大学校病院 病院長 浅野友彦

新型コロナウイルス感染症患者数が増加しており、埼玉県から当院に対して重症患者の受入れ要請がきております。今後、患者数のさらなる増加に対応するために、当院での新型コロナウイルス感染症以外の新規入院患者の受入制限、不急の検査・手術の延期が必要となる事態を想定しております。新型コロナウイルス感染症以外にも、当院が地域医療において果たすべき役割については可能な限り継続をしていく所存です。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、上記の状況をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当院における医療従事者の新型コロナウイルス感染症について（第4報）

令和2年11月5日 当院の医療従事者1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明し、濃厚接触者に対する新型コロナウイルスに対するLAMP法検査を実施しました。その結果、濃厚接触のあった医療従事者の2名の感染が判明し、合計3名の医療従事者の感染が判明いたしました。そのほかの濃厚接触者に当たる医療従事者と患者からの陽性患者は出ておらず、その後2週間、医療従事者より新型コロナウイルス陽性者は出ておりません。

皆様にはご心配、ご不便をおかけいたしました。引き続き感染防止に全力で努めてまいりますので、何卒ご理解下さいますようお願い申し上げます。

令和2年12月1日

防衛医科大学校病院
病院長 浅野 友彦